

2024年3月28日

神戸学院大学 全学教育推進機構／教学 IR 室 作成

大学全体レベルにおける2022年度卒業生の「カリキュラム・アセスメント」について  
(最終報告) <公開用抜粋版>

標記のことについて、かねてから公表している「アセスメント・プラン（教育アセスメントの考え方）」に則って、大学全体レベルのカリキュラム・アセスメントを実施しましたので、以下のとおりご報告いたします。

アセスメントの対象

2022年度卒業生（2019年度（薬学部は2017年度）入学生を主として）

アセスメントの方法

『アセスメント・プラン（教育アセスメントの考え方）』の大学全体レベルに則って

(<https://www.kobegakuin.ac.jp/information/outline/policy/assessment.html>)

ただし、「全学実施の外部アセスメントテスト」については、2023年度より本格運用のため、本年度の指標には含んでいない。また、「卒業者の就業力に関する調査」については、直近3年間の卒業生を対象としているため、あくまで参考として確認するに留め、評価には言及しない。

【入学時】

1. 新入生アンケート一部設問

<学内資料につき本文割愛>

2. 新入生基礎学力診断（英語）

<学内資料につき本文割愛>

## 【在学時】

### ・在学生の学修行動調査

- 2019～2022年度にかけて毎年実施してはいたが、2020年度よりコロナ禍に見舞われ、主として遠隔授業での開講が多くなったことによる影響は否めない。そのため、経年変化の評価については慎重にならざるを得ない。2020年度では89.6%、2021年度では84.8%の回答者が週に1時間以上の予習・復習などの自主学習をしていると回答しているが、2022年度では74.9%まで低下しており（質問1）、最終年次では学習量が低下することを示唆している。
- 全学 DP に対応する各質問について、能力の向上実感については、年度を重ねるにつれ、何れも「非常にそう思う」と回答した割合が増加しているため、一定の教育成果があったと解したい（質問2～8）。
- 大学入学時と比べた学習意欲の変化について、年度を重ねるにつれ、「非常に向上したと感じる」と回答した割合が増加しているため、一定の教育成果があったと解したい（質問9）。
- 大学生生活を振り返っての総合的な満足度について、2022年度では、「大変満足している」が増加している（質問10）。2020～2021年度の満足度の低下は、遠隔授業に伴うとならざるを得なかったことに起因すると解釈している。

## 【卒業時（卒業後）】

### ・卒業時の学修行動調査

- 在学生の学修行動調査と同一の質問（質問1～9）の何れも、卒業時が最も肯定的な回答の割合が多くなっているため、一定の教育成果があったと解したい。
- 進路に対する満足度について、2021年度卒業生は「大変満足している」（35.1%）と「おおむね満足している」（40.2%）の合計で80%に至らなかったが、2022年度卒業生は「大変満足している」（38.8%）と「おおむね満足している」（44.8%）の合計83.6%であり改善がみられる（質問10）。

### ・就職・進学状況

- 2022年度卒業生の就職率は96.5%であった（把握率は97.9%）。
- 文部科学省が把握・公表している同年度の大学等卒業予定者の就職率は97.3%（私立大学は97.2%）であり、本学はこれをやや下回ったが、本学卒業生の学修成果が概ね社会にも評価されているものと解したい。

参考：文部科学省『令和4年度大学等卒業予定者の就職状況調査（4月1日現在）』

([https://www.mext.go.jp/b\\_menu/toukei/chousa01/naitei/kekka/k\\_detail/1422624\\_00011.htm](https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/chousa01/naitei/kekka/k_detail/1422624_00011.htm))

・卒業後アンケート

問4「大学時代の授業（実習・演習を含む）は、全体として、現在どの程度役に立っていると思いますか。」

- 「とても役立っている」11.1%、「ある程度役立っている」61.9%で、合わせて73.0%が肯定的な回答である。2021年度卒業生においては「とても役立っている」12.0%、「ある程度役立っている」62.0%で、合わせて74.0%が肯定的な回答であったため、概ね変化はないものと評価できる。

問6「大学時代に講義や実習・演習などの授業で学んだことや、授業以外での経験は、それぞれ現在どの程度役立っていると思いますか。」

- 授業に関する事で「とても役立っている」、「ある程度役立っている」という肯定的意見が60%を超えたのは、「情報処理系の科目」81.0%、「演習・ゼミナール・卒業研究」77.8%、「専門教育科目全般」76.2%、「文章表現系の科目」65.6%、「共通教育科目全般」64.6%であった。リテラシー教育に加えて、本学の学士課程教育の構成から、比較的实践的な専門教育科目が多いことによるものと解釈している。
- 「あまり役立っていない」、「役立っていない」という否定的意見が60%を超えた項目はなかった（2021年度卒業生は「外国語の科目」について62.8%が否定的意見であった）。元々、回答者の多くが外国語を用いる環境に置かれていないことの現れであると解釈できるが、今後の回答傾向に注視が必要な項目であろう。

<総評>

全学のディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）（以下、DP）の要素毎に、以下のとおり報告する。

DP1：（知識・技能）共通教育等を通じて、広い教養を身につけ、豊かな人間性や社会性を涵養している。

- 本学学生及び卒業生による学修行動調査やアンケート（学生の自己評価）回答結果においては、主にリテラシー科目を通じて概ね達成されている。客観的指標による詳細は、教育課程レベル（共通教育センター）のカリキュラム・アセスメントに委ねる。

DP2：（知識・技能）専門分野に高い関心を持ち、専門領域の課題を考察し、解決するための知識や技能を身につけている。

- 本学学生及び卒業生による学修行動調査やアンケート（学生の自己評価）回答結果においては、主に演習・ゼミナール・卒業研究を通じて概ね達成されている。客観的指標による詳細は、教育課程レベル（学部学科等）のカリキュラム・アセスメントに委ねる。

DP3：(思考力・判断力・表現力等の能力)幅広い知識を活用してさまざまな問題を発見し、それを解決する方策を導くことができる。

- 本学学生及び卒業生による学修行動調査やアンケート(学生の自己評価)回答結果においては、主に共通教育のリテラシー科目及び専門教育の演習・ゼミナール・卒業研究を通じて概ね達成されている。客観的指標による詳細は、教育課程レベル(学部学科等)のカリキュラム・アセスメントに委ねる。

DP4：(思考力・判断力・表現力等の能力)自分の意見を口頭や文書によって表現し、相手の意見を理解することで、良好なコミュニケーションをとることができる。

- 本学学生及び卒業生による学修行動調査やアンケート(学生の自己評価)回答結果においては、主にリテラシー科目を通じて概ね達成されている。客観的指標による詳細は、教育課程レベル(共通教育センター)のカリキュラム・アセスメントに委ねる。

DP5：(主体性を持って多様な人々と共同して学ぶ態度)獲得した知識や技能を活用し、国内外において、価値観や意見の異なるさまざまな人と議論し、学びを深め、協働して、社会に役立てることができる。

- 「全学実施の外部アセスメントテスト」は、2023年度より本格運用のため、現在は詳細の測定は困難であるが、就職状況から、社会には、本学卒業生が「主体性を持って多様な人々と共同」できると評価されているものと解したい。しかし、卒業後アンケート問6の回答結果から、本学学生及び卒業生が「国外において、価値観や意見の異なるさまざまな人と議論し、学びを深め、協働して、社会に役立てること」については、今後も全学的な課題といえる。

以上

# 2022年度卒業生が在学中に回答した学修行動調査の集計結果 (2019~2022年度)

2024年2月19日 教学IR室作成

## 基礎集計表 (回答者数)

		実施年度				総計
		2019	2020	2021	2022	
		277	924	699	275	1,448

※ただし質問によって未回答があるため、すべての質問で回答者数が完全一致はしていない。

質問1. 学修時間についてお伺いします。

日本の大学は、1単位の授業科目を45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準としています。(例えば2単位の授業科目であれば、予習・復習も含めて90時間の学修が必要ということです。)

昨年度は、授業時間以外で、1週あたりにどれくらい予習・復習などの自主学習をしましたか。以下の選択肢から一つお選びください。

質問1		実施年度				総計
		2019	2020	2021	2022	
10時間以上	回答者数	8	60	31	15	100
	割合	2.9%	6.5%	4.4%	5.5%	6.9%
7~10時間未満	回答者数	10	71	45	23	138
	割合	3.6%	7.7%	6.4%	8.4%	9.5%
5~7時間未満	回答者数	14	105	86	26	219
	割合	5.1%	11.4%	12.3%	9.5%	15.1%
4~5時間未満	回答者数	22	116	69	23	213
	割合	7.9%	12.6%	9.9%	8.4%	14.7%
3~4時間未満	回答者数	27	138	100	24	273
	割合	9.7%	15.0%	14.3%	8.7%	18.9%
2~3時間未満	回答者数	38	161	130	50	345
	割合	13.7%	17.5%	18.6%	18.2%	23.9%
1~2時間未満	回答者数	60	173	132	45	372
	割合	21.7%	18.8%	18.9%	16.4%	25.7%
1時間未満	回答者数	79	83	73	40	252
	割合	28.5%	9.0%	10.4%	14.5%	17.4%
授業に関する学習はしていない	回答者数	19	13	33	29	86
	割合	6.9%	1.4%	4.7%	10.5%	5.9%
総計	回答者数	277	920	699	275	1,446
	割合	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

質問2. あなたは、大学入学時と比べて、共通教育等を通じて、教養が身につきましたか。以下の選択肢から一つお選びください。

質問2		実施年度				総計
		2019	2020	2021	2022	
非常にそう思う	回答者数	22	85	89	67	229
	割合	7.9%	9.2%	12.7%	24.4%	15.8%
ややそう思う	回答者数	155	559	385	147	932
	割合	56.0%	60.8%	55.1%	53.5%	64.5%
どちらともいえない	回答者数	53	211	167	42	419
	割合	19.1%	22.9%	23.9%	15.3%	29.0%
あまりそう思わない	回答者数	35	54	44	13	137
	割合	12.6%	5.9%	6.3%	4.7%	9.5%
まったくそう思わない	回答者数	12	11	14	6	37
	割合	4.3%	1.2%	2.0%	2.2%	2.6%
総計	回答者数	277	920	699	275	1,446
	割合	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

質問3. あなたは、大学入学時と比べて、人間性や社会性が豊かになりましたか。以下の選択肢から一つお選びください。

質問3		実施年度				総計
		2019	2020	2021	2022	
非常にそう思う	回答者数	42	130	127	85	319
	割合	15.2%	14.1%	18.2%	30.9%	22.1%
ややそう思う	回答者数	138	513	381	135	916
	割合	49.8%	55.8%	54.5%	49.1%	63.3%
どちらともいえない	回答者数	65	206	130	35	392
	割合	23.5%	22.4%	18.6%	12.7%	27.1%
あまりそう思わない	回答者数	24	54	49	16	131
	割合	8.7%	5.9%	7.0%	5.8%	9.1%
まったくそう思わない	回答者数	9	17	12	4	40
	割合	3.2%	1.8%	1.7%	1.5%	2.8%
総計	回答者数	277	920	699	275	1,446
	割合	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

質問4. あなたは、大学入学時と比べて、専門分野への関心が高まりましたか。以下の選択肢から一つお選びください。

質問4		実施年度				総計
		2019	2020	2021	2022	
非常にそう思う	回答者数	52	243	188	93	455
	割合	18.8%	26.4%	26.9%	33.8%	31.5%
ややそう思う	回答者数	154	494	347	134	886
	割合	55.6%	53.7%	49.6%	48.7%	61.3%
どちらともいえない	回答者数	46	143	117	28	311
	割合	16.6%	15.5%	16.7%	10.2%	21.5%
あまりそう思わない	回答者数	18	33	35	14	95
	割合	6.5%	3.6%	5.0%	5.1%	6.6%
まったくそう思わない	回答者数	8	7	12	6	31
	割合	2.9%	0.8%	1.7%	2.2%	2.1%
総計	回答者数	277	920	699	275	1,446
	割合	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

質問5. あなたは、大学入学時と比べて、さまざまな問題を発見し、それを解決する方策を導く力が伸びたと感じますか。以下の選択肢から一つお選びください。

質問5		実施年度				総計
		2019	2020	2021	2022	
非常にそう思う	回答者数	20	75	99	67	225
	割合	7.2%	8.2%	14.2%	24.4%	15.6%
ややそう思う	回答者数	125	461	360	156	842
	割合	45.3%	50.1%	51.5%	56.7%	58.3%
どちらともいえない	回答者数	95	306	181	38	547
	割合	34.4%	33.3%	25.9%	13.8%	37.9%
あまりそう思わない	回答者数	26	70	47	11	140
	割合	9.4%	7.6%	6.7%	4.0%	9.7%
まったくそう思わない	回答者数	11	8	12	3	31
	割合	4.0%	0.9%	1.7%	1.1%	2.1%
総計	回答者数	276	920	699	275	1,445
	割合	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

質問6. あなたは、大学入学時と比べて、自分の意見を口頭や文書によって表現する力が伸びたと感じますか。選択肢から一つお選びください。

質問6		実施年度				総計
		2019	2020	2021	2022	
非常にそう思う	回答者数	29	99	136	77	288
	割合	10.5%	10.8%	19.5%	28.0%	19.9%
ややそう思う	回答者数	109	443	344	139	816
	割合	39.4%	48.2%	49.2%	50.5%	56.4%
どちらともいえない	回答者数	95	285	150	34	502
	割合	34.3%	31.0%	21.5%	12.4%	34.7%
あまりそう思わない	回答者数	36	79	55	19	171
	割合	13.0%	8.6%	7.9%	6.9%	11.8%
まったくそう思わない	回答者数	9	14	14	6	39
	割合	3.2%	1.5%	2.0%	2.2%	2.7%
総計	回答者数	277	920	699	275	1,446
	割合	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

質問7. あなたは、大学入学時と比べて、相手の価値観や意見を理解する力が伸びたと感じますか。以下の選択肢から一つお選びください。

質問7		実施年度				総計
		2019	2020	2021	2022	
非常にそう思う	回答者数	37	157	154	85	359
	割合	13.4%	17.1%	22.0%	30.9%	24.8%
ややそう思う	回答者数	159	514	389	148	923
	割合	57.4%	55.9%	55.7%	53.8%	63.8%
どちらともいえない	回答者数	63	194	123	32	366
	割合	22.7%	21.1%	17.6%	11.6%	25.3%
あまりそう思わない	回答者数	15	47	23	7	84
	割合	5.4%	5.1%	3.3%	2.5%	5.8%
まったくそう思わない	回答者数	4	8	10	3	23
	割合	1.4%	0.9%	1.4%	1.1%	1.6%
総計	回答者数	277	920	699	275	1,446
	割合	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

質問8. あなたは、大学入学時と比べて、良好なコミュニケーションをとる力が伸びたと感じますか。以下の選択肢から一つお選びください。

質問8		実施年度				総計
		2019	2020	2021	2022	
非常にそう思う	回答者数	43	142	139	77	332
	割合	15.5%	15.4%	19.9%	28.0%	23.0%
ややそう思う	回答者数	132	451	318	135	826
	割合	47.7%	49.0%	45.5%	49.1%	57.1%
どちらともいえない	回答者数	72	228	149	39	425
	割合	26.0%	24.8%	21.3%	14.2%	29.4%
あまりそう思わない	回答者数	23	77	73	17	169
	割合	8.3%	8.4%	10.4%	6.2%	11.7%
まったくそう思わない	回答者数	8	22	20	7	55
	割合	2.9%	2.4%	2.9%	2.5%	3.8%
総計	回答者数	277	920	699	275	1,446
	割合	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

質問9. あなたは、大学での学びを通じて、大学入学時と比べて、学習意欲がどのように変化したと感じますか。以下の選択肢から一つお選びください。

質問9		実施年度				総計
		2019	2020	2021	2022	
非常に向上したと感じる	回答者数	29	108	85	57	232
	割合	10.5%	11.7%	12.2%	20.7%	16.0%
やや向上したと感じる	回答者数	130	458	313	133	806
	割合	46.9%	49.8%	44.8%	48.4%	55.7%
どちらともいえない	回答者数	76	267	215	54	518
	割合	27.4%	29.0%	30.8%	19.6%	35.8%
あまり向上していないと感じる	回答者数	28	74	61	26	169
	割合	10.1%	8.0%	8.7%	9.5%	11.7%
ほとんど向上していないと感じる	回答者数	15	13	25	5	55
	割合	5.4%	1.4%	3.6%	1.8%	3.8%
総計	回答者数	277	920	699	275	1,446
	割合	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

質問10. あなたのこれまでの大学生活を振り返っての総合的な満足度を教えてください。以下の選択肢から一つお選びください。

質問10		実施年度				総計
		2019	2020	2021	2022	
大変満足している	回答者数	29	78	54	49	179
	割合	10.7%	8.5%	7.7%	17.8%	12.4%
おおむね満足している	回答者数	140	556	310	152	878
	割合	51.9%	60.4%	44.3%	55.3%	60.8%
どちらともいえない	回答者数	77	241	232	46	497
	割合	28.5%	26.2%	33.2%	16.7%	34.4%
やや不満である	回答者数	20	41	74	20	149
	割合	7.4%	4.5%	10.6%	7.3%	10.3%
大いに不満である	回答者数	5	4	29	8	41
	割合	1.9%	0.4%	4.1%	2.9%	2.8%
総計	回答者数	270	920	699	275	1,443
	割合	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

# 2022年度神戸学院大学卒業生の学修行動に 関する調査集計結果報告書

2023年5月

## 1. 調査の概要

①実施時期： 前期学部卒業者 2022年9月13日～9月30日

3月学部卒業者 2023年3月16日～3月31日

②対象： 神戸学院大学 2022年度学部卒業生 2,382名

③調査方法：

<前期学部卒業者> 学内情報サービス「アンケート」機能を用いてのWEB調査による

<3月学部卒業者> Microsoft Forms を用いてのWEB調査による

④有効回答数・回答率：1,052人（44.2%）

## 2. 調査集計結果

質問1. あなたは、大学入学時と比べて、共通教育等を通じて、教養が身につきましたか。以下の中から該当するものを一つだけ選択してください。

質問1	回答者数	割合(質問1)
非常にそう思う	447	42.49%
ややそう思う	506	48.10%
どちらともいえない	68	6.46%
あまりそう思わない	20	1.90%
まったくそう思わない	11	1.05%
総計	1,052	100.00%

質問2. あなたは、大学入学時と比べて、人間性や社会性が豊かになりましたか。以下の中から該当するものを一つだけ選択してください。

質問2	回答者数	割合(質問2)
非常にそう思う	569	54.09%
ややそう思う	409	38.88%
どちらともいえない	51	4.85%
あまりそう思わない	13	1.24%
まったくそう思わない	10	0.95%
総計	1,052	100.00%

質問3. あなたは、大学入学時と比べて、専門分野への関心が高まりましたか。以下の中から該当するものを一つだけ選択してください。

質問3	回答者数	割合 (質問3)
非常にそう思う	525	49.90%
ややそう思う	417	39.64%
どちらともいえない	75	7.13%
あまりそう思わない	23	2.19%
まったくそう思わない	12	1.14%
総計	1,052	100.00%

質問4. あなたは、大学入学時と比べて、さまざまな問題を発見し、それを解決する方策を導く力が成長したと感じますか。以下の中から該当するものを一つだけ選択してください。

質問4	回答者数	割合 (質問4)
非常にそう思う	455	43.25%
ややそう思う	484	46.01%
どちらともいえない	85	8.08%
あまりそう思わない	23	2.19%
まったくそう思わない	5	0.48%
総計	1,052	100.00%

質問5. あなたは、大学入学時と比べて、自分の意見を口頭や文書によって表現する力が成長したと感じますか。以下の中から該当するものを一つだけ選択してください。

質問5	回答者数	割合 (質問5)
非常にそう思う	468	44.49%
ややそう思う	458	43.54%
どちらともいえない	93	8.84%
あまりそう思わない	24	2.28%
まったくそう思わない	9	0.86%
総計	1,052	100.00%

質問6. あなたは、大学入学時と比べて、相手の価値観や意見を理解する力が成長したと感じますか。以下の中から該当するものを一つだけ選択してください。

質問6	回答者数	割合 (質問6)
非常にそう思う	545	51.81%
ややそう思う	448	42.59%
どちらともいえない	48	4.56%
あまりそう思わない	8	0.76%
まったくそう思わない	3	0.29%
総計	1,052	100.00%

質問7. あなたは、大学入学時と比べて、良好なコミュニケーションをとる力が成長したと感じますか。以下の中から該当するものを一つだけ選択してください。

質問7	回答者数	割合 (質問7)
非常にそう思う	510	48.48%
ややそう思う	411	39.07%
どちらともいえない	89	8.46%
あまりそう思わない	27	2.57%
まったくそう思わない	15	1.43%
総計	1,052	100.00%

質問8. あなたは、大学での学びを通じて、大学入学時と比べて、学習意欲がどのように変化したと感じますか。以下の中から該当するものを一つだけ選択してください。

質問8	回答者数	割合 (質問8)
非常に向上したと感じる	399	37.93%
やや向上したと感じる	478	45.44%
どちらともいえない	126	11.98%
あまり向上していないと感じる	37	3.52%
ほとんど向上していないと感じる	12	1.14%
総計	1,052	100.00%

質問9. あなたのこれまでの大学生活を振り返っての総合的な満足度を教えてください。以下の中から該当するものを一つだけ選択してください。

質問9	回答者数	割合 (質問9)
大変満足している	401	38.12%
おおむね満足している	495	47.05%
どちらともいえない	108	10.27%
やや不満である	35	3.33%
大いに不満である	13	1.24%
総計	1,052	100.00%

質問10. あなたの卒業後の進路に対する満足度を教えてください。以下の中から該当するものを一つだけ選択してください。

質問10	回答者数	割合 (質問10)
大変満足している	408	38.78%
おおむね満足している	471	44.77%
どちらともいえない	139	13.21%
やや不満である	22	2.09%
大いに不満である	12	1.14%
総計	1,052	100.00%

2022年度 卒業生進路状況一覧

2023年3月31日現在

		卒業生数 (前期卒業生含む)	就職(内訳)					進学			就職・進学以外					把握率 (%)	就職率 (%)				
			① 正社員	② フルタイム勤務	③ 短時間勤務	④ 1ヶ月以上1年未満	⑤ 1ヶ月未満	⑥ 大学院	⑦ その他の進学	⑧ 留学	⑨ アルバイト	⑩ 家事従事	⑪ 卒業後公務員・国試受験	⑫ 就職しない	⑬ 就職活動中で内定がない			⑭ 進路未登録	⑮ その他		
法学部	法律学科	男	319	262	1	1	0	0	4	3	2	2	0	5	3	5	13	18	95.9%	98.1%	
		女	98	81	3	0	0	0	1	1	0	2	0	1	1	4	1	3	99.0%	95.5%	
		計	417	343	4	1	0	0	5	4	2	4	0	6	4	9	14	21	96.6%	97.5%	
経済学部	経済学科	男	264	214	1	0	0	0	1	2	0	3	0	3	4	14	6	16	97.7%	93.9%	
		女	72	59	0	0	1	0	1	1	0	1	0	0	0	4	3	2	95.8%	93.7%	
		計	336	273	1	0	1	0	2	3	0	4	0	3	4	18	9	18	97.3%	93.8%	
経営学部	経営学科	男	235	199	2	0	0	0	0	3	0	6	1	2	7	7	2	6	99.1%	96.6%	
		女	97	82	0	0	0	0	1	1	0	1	1	1	2	3	3	2	96.9%	96.5%	
		計	332	281	2	0	0	0	1	4	0	7	2	3	9	10	5	8	98.5%	96.6%	
人文学部	人文学科	男	165	116	3	1	5	0	5	2	1	4	1	0	2	7	5	13	97.0%	94.5%	
		女	116	89	0	0	3	0	2	3	1	4	0	0	2	4	3	5	97.4%	95.7%	
		計	281	205	3	1	8	0	7	5	2	8	1	0	4	11	8	18	97.2%	95.0%	
	人間心理学科	男	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0.0%	-	
		女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-
		計	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0.0%	-	
学部計		283	205	3	1	8	0	7	5	2	8	1	0	4	11	10	18	96.5%	95.0%		
心理学部	心理学科	男	55	36	0	0	0	0	5	1	0	0	0	1	2	5	1	4	98.2%	87.8%	
		女	75	48	1	0	0	0	8	3	0	7	0	1	0	1	1	5	98.7%	98.0%	
		計	130	84	1	0	0	0	13	4	0	7	0	2	2	6	2	9	98.5%	93.4%	
現代社会学部	現代社会学科	男	69	57	1	0	1	0	1	0	1	1	0	1	1	3	0	2	100.0%	95.1%	
		女	67	56	0	0	0	0	2	3	0	1	0	1	1	3	0	0	100.0%	94.9%	
		計	136	113	1	0	1	0	3	3	1	2	0	2	2	6	0	2	100.0%	95.0%	
	社会防災学科	男	74	61	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2	1	2	2	4	97.3%	96.8%	
		女	13	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	92.3%	100.0%	
		計	87	73	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2	1	2	3	4	96.6%	97.3%	
学部計		223	186	1	0	1	0	5	3	1	2	0	4	3	8	3	6	98.7%	95.9%		
グローバル・コミュニケーション学部	グローバル・コミュニケーション学科	男	60	46	1	0	0	0	4	1	0	0	0	0	2	0	2	4	96.7%	100.0%	
		女	116	98	3	0	0	0	1	0	1	1	0	1	3	1	0	7	100.0%	99.0%	
		計	176	144	4	0	0	0	5	1	1	1	0	1	5	1	2	11	98.9%	99.3%	
総合リハビリテーション学部	理学療法学科	男	22	19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	100.0%	86.4%	
		女	10	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%	
		計	32	29	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	100.0%	90.6%	
	作業療法学科	男	22	19	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	100.0%	100.0%	
		女	13	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	100.0%	100.0%	
		計	35	30	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	100.0%	100.0%	
	社会リハビリテーション学科	男	63	61	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	100.0%	98.4%	
		女	23	18	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	3	0	0	1	100.0%	100.0%	
		計	86	79	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	4	1	0	1	100.0%	98.8%	
学部計		153	138	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	8	4	0	1	100.0%	97.2%		
栄養学部	栄養学科 管理栄養学専攻	男	18	13	0	0	1	0	1	1	0	1	0	0	0	1	0	0	100.0%	92.9%	
		女	80	68	2	0	5	0	0	1	0	1	0	0	0	1	1	1	98.8%	98.6%	
		計	98	81	2	0	6	0	1	2	0	2	0	0	0	2	1	1	99.0%	97.6%	
	栄養学科 生命栄養学専攻	男	16	4	0	0	0	0	2	0	0	0	0	6	1	0	1	2	93.8%	100.0%	
		女	42	25	1	0	0	0	2	0	0	0	0	2	1	0	3	8	92.9%	100.0%	
		計	58	29	1	0	0	0	4	0	0	0	0	8	2	0	4	10	93.1%	100.0%	
学部計		156	110	3	0	6	0	5	2	0	2	0	8	2	2	5	11	96.8%	98.3%		
薬学部	薬学科	男	73	65	2	0	0	0	1	0	0	0	0	1	2	1	0	1	100.0%	98.5%	
		女	103	96	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	4	100.0%	100.0%	
		計	176	161	2	0	0	0	1	0	0	0	0	2	4	1	0	5	100.0%	99.4%	
全学部	全学科	男	1,457	1,172	12	2	7	0	26	13	4	17	2	21	28	49	34	70	97.7%	96.0%	
		女	925	753	10	0	9	0	18	13	2	19	1	8	17	21	16	38	98.3%	97.3%	
		計	2,382	1,925	22	2	16	0	44	26	6	36	3	29	45	70	50	108	97.9%	96.5%	

※1:就職(内訳)欄の「フルタイム」は契約社員(嘱託含む)、派遣社員、レジデントの場合で「1年以上かつ週30-40時間程度」、「短時間勤務」は「1年以上かつ週30時間未満」。  
 ※2:進学欄の「その他の進学」は、大学、専門学校、職業訓練校、研究研修生等。  
 ※3:就職・進学以外欄の『その他』は、進学準備中、内定があるが就職活動中、今後就職活動予定等。  
 ※4:就職率(%)は、(①~③)/(①~③+⑬)、就職者には自営業を含む。

2022年度 修了者進路状況一覧

2023年3月31日現在

		修了者数	就職(内訳)					進学			就職・進学以外					把握率(%)	就職率(%)			
			① 正社員	② フルタイム	③ 短時間勤務	④ 1ヶ月以上1年未満	⑤ 1ヶ月未満	⑥ 大学院	⑦ その他の進学	⑧ 留学	⑨ アルバイト	⑩ 家事従事	⑪ 卒業後公務員・国試受験	⑫ 就職しない	⑬ 就職活動中で内定がない			⑭ 進路未登録	⑮ その他	
修士	法学研究科	法学専攻	男	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	83.3%	100.0%	
			女	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	100.0%	-
		計	7	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	85.7%	100.0%	
		国際関係法学専攻	男	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
	女		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	
	計	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%		
	研究科計	8	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	87.5%	100.0%		
	経済学研究科	経済学専攻	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-
			女	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
		計	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%	
		経営学専攻	男	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	50.0%	100.0%
	女		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	
	計	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	50.0%	100.0%		
	研究科計	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	66.7%	100.0%		
	人間文化科学研究科	人間行動論専攻	男	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100.0%	-
			女	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	100.0%	-
		計	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	100.0%	-	
		地域文化論専攻	男	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	100.0%	-
	女		2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	100.0%	100.0%	
	計	3	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	100.0%	100.0%		
研究科計	5	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0	100.0%	100.0%		
心理学研究科	心理学専攻	男	4	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%	
		女	9	3	1	0	1	0	0	0	0	1	0	1	0	2	0	100.0%	80.0%	
計	13	6	1	0	2	0	0	0	0	1	0	1	0	2	0	100.0%	87.5%			
総合リハビリテーション研究科	医療リハビリテーション学専攻	男	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	100.0%	100.0%	
		女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	
	計	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	100.0%	100.0%		
	社会リハビリテーション学専攻	男	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	100.0%	0.0%	
女		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-		
計	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	100.0%	0.0%			
研究科計	4	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	100.0%	66.7%		
栄養科学研究科	栄養学専攻	男	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%	
		女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	
計	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%			
修士計	35	18	1	0	3	0	1	0	0	0	1	0	2	2	7	94.3%	90.5%			
博士後期	法学研究科	法学専攻	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-
			女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-		
	経済学研究科	経済学専攻	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-
			女	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	100.0%	-
	計	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	100.0%	-		
	人間文化科学研究科	人間行動論専攻	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-
			女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-
		計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	
		地域文化論専攻	男	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0.0%	-
	女		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	
	計	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0.0%	-		
研究科計	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0.0%	-			
心理学研究科	心理学専攻	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	
		女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	
計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-		
総合リハビリテーション研究科	医療リハビリテーション学専攻	男	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%	
		女	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%	
計	4	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%		
食品薬品総合科学研究科	食品薬品総合科学専攻	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	
		女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	
計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-		
博士後期計	6	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	83.3%	100.0%			
薬学研究科	薬学専攻	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	
		女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	
計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-		
博士計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-		
修士・博士後期・博士計			男	25	16	0	0	2	0	1	0	0	0	0	1	3	2	88.0%	94.1%	
			女	16	6	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	6	100.0%	87.5%		
			計	41	22	1	0	3	0	1	0	0	1	3	8	92.7%	92.0%			

※1:就職(内訳)欄の「フルタイム」は契約社員(嘱託含む)、派遣社員、レジデントの場合で「1年以上かつ週30-40時間程度」、「短時間勤務」は「1年以上かつ週30時間未満」。

※2:進学欄の「その他の進学」は、大学、専門学校、職業訓練校、研究研修生等。

※3:就職・進学以外欄の『その他』は、進学準備中、内定があるが就職活動中、今後就職活動予定等。

※4:就職率(%)は、(①~③)/(①~③+⑬)、就職者には自営業を含む。

神戸学院大学 卒業後アンケート  
集計結果報告書

抜粋版

2024年3月

## 1. 調査の概要

- ①実施時期：2023年12月11日から2024年1月31日
- ②対象：2022年9月～2023年3月卒業生 2,323名（留学生等69名を除く）  
2020年9月～2021年3月卒業生 2,337名（留学生等45名を除く）
- ③調査方法：Microsoft Formsを用いてのWEB調査による
- ④対象者への調査書到着数：2022年9月～2023年3月卒業生 2,299票  
2020年9月～2021年3月卒業生 2,195票
- ⑤有効回答数・回答率：2022年9月～2023年3月卒業生 189名（回収率：8.2%）  
2020年9月～2021年3月卒業生 146名（回収率：6.6%）

## 2. 調査集計結果

### ●2022年9月～2023年3月卒業生（1年目調査）

質問1. はアンケート集計以外の項目につき本報告書では割愛しております。

質問2. 卒業された学部・学科（専攻・コース）はどちらですか。

法学部	33
経済学部	14
経営学部	24
人文学部（人間心理学科を含む）	21
心理学部	10
現代社会学部 現代社会学科	10
現代社会学部 社会防災学科	5
グローバル・コミュニケーション学部 英語コース	12
グローバル・コミュニケーション学部 中国語コース	2
総合リハビリテーション学部 理学療法学科	5
総合リハビリテーション学部 作業療法学科	3
総合リハビリテーション学部 社会リハビリテーション学科	6
栄養学部 管理栄養学専攻	18
栄養学部 生命栄養学専攻	9
薬学部	17
総計	189

質問3.【法・経済・経営・人文学部・現代社会学部の卒業生の方のみお答えください】  
スポーツサイエンス・ユニット（スポーツマネジメントユニット）に所属していましたか。

所属していた	4
所属していなかった	119
未回答	66
総計	189

質問4. 性別についてお答えください。

女性	87
男性	99
答えない	3
総計	189

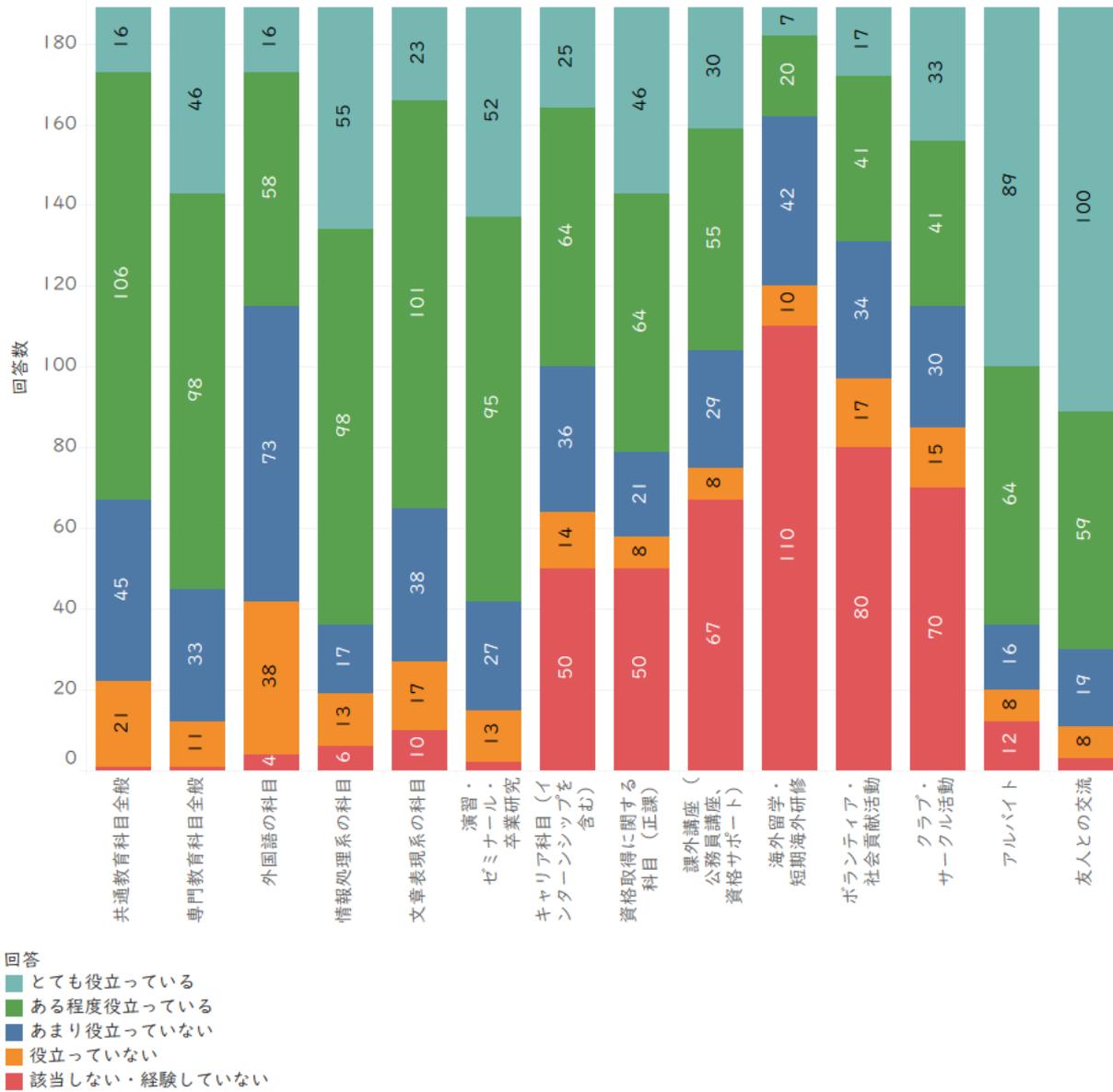
※「女性/男性では答えられない」の回答者はいなかった。

質問5. 大学時代の授業（実習・演習を含む）は全体として、現在どの程度役に立っていると思いますか。

	回答数	割合
とても役立っている	21	11.1%
ある程度役立っている	117	61.9%
あまり役立っていない	42	22.2%
役立っていない	9	4.8%
総計	189	100.0%

質問6. 大学時代に講義や実習・演習などの授業で学んだことや、授業以外での経験は、それぞれ現在どの程度役立っていると思いますか。該当する数字に○をつけてください。

質問6



# 2023年度神戸学院大学卒業者の 就業力に関する調査

2023年10月

## 1. 調査の概要

- ①実施時期：2023年8月下旬（各企業・団体への調査趣旨書到着後）～9月22日
- ②対象：直近3年に神戸学院大学卒業生が就職報告を行った企業・団体より100社・団体を抽出調査
- ③調査方法：Microsoft Forms を用いてのWEB調査による
- ④有効回答数・回答率：34社・団体（34.0%）

## 2. 調査集計結果

質問1. はじめに、回答者様がお勤めの企業・団体の従業員規模を教えてください。

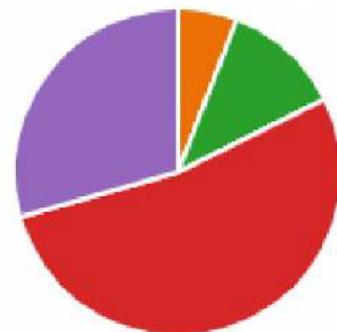
● 100人未満	2
● 100人以上300人未満	2
● 300人以上	30



質問2. 貴社・団体の弊学卒業生は、業務上で求められる教養があると感じますか。

以下の中から該当するものを一つだけ選択してください。

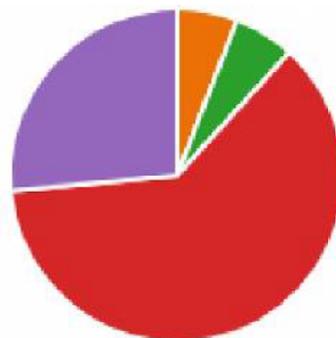
● 1. まったくないと感じる	0
● 2. あまりないと感じる	2
● 3. どちらともいえない	4
● 4. ややあると感じる	18
● 5. 非常にあると感じる	10



質問3. 貴社・団体の弊学卒業者は、人間性や社会性が豊かであると感じますか。

以下の中から該当するものを一つだけ選択してください。

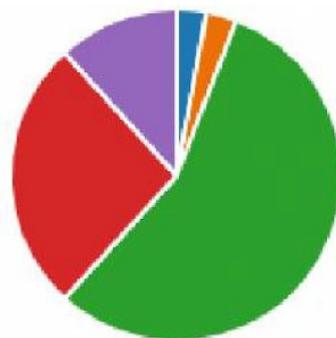
- |                 |    |
|-----------------|----|
| ● 1. まったくないと感じる | 0  |
| ● 2. あまりないと感じる  | 2  |
| ● 3. どちらともいえない  | 2  |
| ● 4. ややあると感じる   | 21 |
| ● 5. 非常にあると感じる  | 9  |



質問4. 貴社・団体の弊学卒業者は、何か特定の専門分野に関する力があると感じますか。

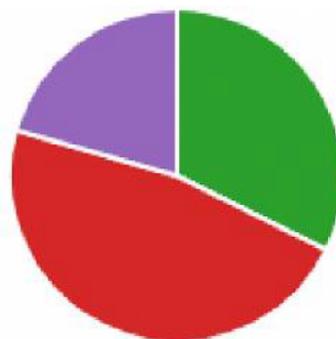
以下の中から該当するものを一つだけ選択してください。

- |                 |    |
|-----------------|----|
| ● 1. まったくないと感じる | 1  |
| ● 2. あまりないと感じる  | 1  |
| ● 3. どちらともいえない  | 19 |
| ● 4. ややあると感じる   | 9  |
| ● 5. 非常にあると感じる  | 4  |



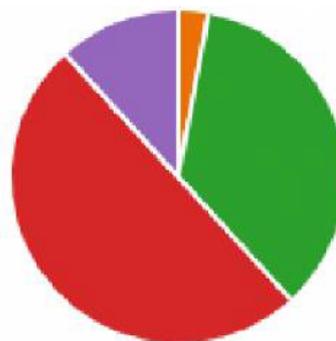
質問5. 貴社・団体の弊学卒業者は、さまざまな問題を発見し、それを解決する方策を導く力があると感じますか。以下の中から該当するものを一つだけ選択してください。

- |                 |    |
|-----------------|----|
| ● 1. まったくないと感じる | 0  |
| ● 2. あまりないと感じる  | 0  |
| ● 3. どちらともいえない  | 11 |
| ● 4. ややあると感じる   | 16 |
| ● 5. 非常にあると感じる  | 7  |



質問6. 貴社・団体の弊学卒業者は、意見を口頭や文書によって表現する力があると感じますか。以下の中から該当するものを一つだけ選択してください。

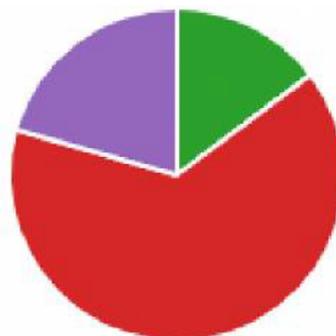
- 1. まったくないと感じる 0
- 2. あまりないと感じる 1
- 3. どちらともいえない 12
- 4. ややあると感じる 17
- 5. 非常にあると感じる 4



質問7. 貴社・団体の弊学卒業者は、相手の価値観や意見を理解する力があると感じますか。

以下の中から該当するものを一つだけ選択してください。

- 1. まったくないと感じる 0
- 2. あまりないと感じる 0
- 3. どちらともいえない 5
- 4. ややあると感じる 22
- 5. 非常にあると感じる 7



質問8. 貴社・団体の弊学卒業者は、良好なコミュニケーションをとる力があると感じますか。

以下の中から該当するものを一つだけ選択してください。

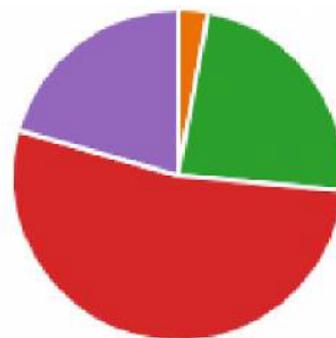
- 1. まったくないと感じる 0
- 2. あまりないと感じる 0
- 3. どちらともいえない 5
- 4. ややあると感じる 16
- 5. 非常にあると感じる 13



質問9. 貴社・団体の弊学卒業者は、向上心があると感じますか。

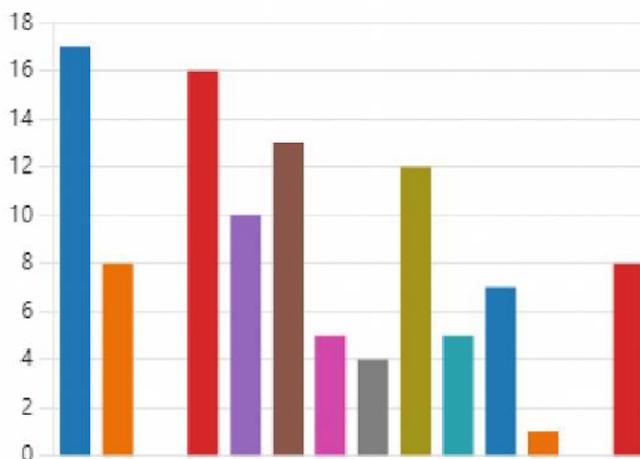
以下の中から該当するものを一つだけ選択してください。

- 1. まったくないと感じる 0
- 2. あまりないと感じる 1
- 3. どちらともいえない 8
- 4. ややあると感じる 18
- 5. 非常にあると感じる 7



質問10. 貴社・団体の弊学卒業者が、優れていると感じる力について、以下の中から該当するものをすべて選択してください。

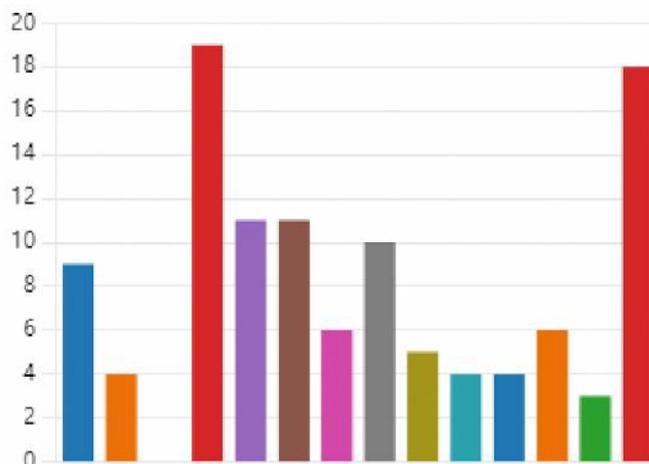
- 1. 一般的な教養 17
- 2. 専門的知識 8
- 3. 英語等の語学力 0
- 4. 主体的に動く力 16
- 5. 他者に働きかける力 10
- 6. 最後までやりとげる力 13
- 7. 課題を発見する力 5
- 8. 課題を解決する力 4
- 9. 他者を理解する力 12
- 10. パソコンを使う力 5
- 11. 必要な情報を得る力 7
- 12. プレゼンテーション能力 1
- 13. デイバート能力 0
- 14. リーダーシップ 8



質問 11. 貴社・団体の弊学卒業者に、努力してほしい、成長してほしいと感じる力について、

以下の中から該当するものをすべて選択してください。

- 1. 一般的な教養 9
- 2. 専門的知識 4
- 3. 英語等の語学力 0
- 4. 主体的に動く力 19
- 5. 他者に働きかける力 11
- 6. 最後までやりとげる力 11
- 7. 課題を発見する力 6
- 8. 課題を解決する力 10
- 9. 他者を理解する力 5
- 10. パソコンを使う力 4
- 11. 必要な情報を得る力 4
- 12. プレゼンテーション能力 6
- 13. デイベート能力 3
- 14. リーダーシップ 18



質問 12. この質問は、回答者様ご自身のお考えについてお伺いします。大学での教育全般について、ご意見があればお聞かせください。

総合的に考えると、総合的な人間力の醸成が肝要と思います。

社会に出ると苦手な事でも自分なりに考えやり遂げなければいけない場面が多く出てきます。得意分野を伸ばすことも重要ですが、苦手分野に自発的に取り組むように促す教育環境が必要になるのではと感じました。

大学の教育方針を尊重致します。

礼儀、規律を大切にしたいです。

職業特性上、幅広いご年齢の方々や多職種と接する機会が多くございますので、学生時代から様々な価値観に触れ、雑談力や察する力を磨いておくことが大切だと考えております。

(ご意見として頂戴したものを掲載しております。)

大学全体レベル カリキュラム・アセスメント・チェックリスト

2023年7月27日作成 第2版

全学のディプロマ・ポリシー（DP）（能力・資質のリスト）	
DP1：（知識・技能）共通教育等を通じて、広い教養を身につけ、豊かな人間性や社会性を涵養している。	
DP2：（知識・技能）専門分野に高い関心を持ち、専門領域の課題を考察し、解決するための知識や技能を身につけている。	
DP3：（思考力・判断力・表現力等の能力）幅広い知識を活用してさまざまな問題を発見し、それを解決する方策を導くことができる。	
DP4：（思考力・判断力・表現力等の能力）自分の意見を口頭や文書によって表現し、相手の意見を理解することで、良好なコミュニケーションをとることができる。	
DP5：（主体性を持って多様な人々と共同して学ぶ態度）獲得した知識や技能を活用し、国内外において、価値観や意見の異なるさまざまな人と議論し、学びを深め、協働して、社会に役立てることができる。	

番号	名称	実施時期	実施頻度	対象	評価項目（対応DP）	評価手法	評価者	実施責任者	結果の活用方法
1	新入生アンケート一部設問 （実施者：学長室）	4月～5月	毎年	新入生	DP1～5	WEBアンケート集計結果	全学教育推進機構	全学教育推進機構長／教学IR室	学生の入学時の学習意欲等の測定を経年比較し、入学生群の変化がないかを確認する。
2	新入生基礎学力診断（英語） （実施者：教務センター）	4月	毎年	新入生	DP1	WEBテスト集計結果	全学教育推進機構	全学教育推進機構長／教学IR室	学生の入学時の英語能力の測定を経年比較し、入学生群の変化がないかを確認する。
3	在学生の学修行動調査 （実施者：教学IR室）	5月～7月	毎年	在学生	DP1～5	WEBアンケート集計結果	全学教育推進機構	全学教育推進機構長／教学IR室	学生の在学中の学習意欲等の測定を経年比較し、どのように変化しているかを確認する。
4	卒業時の学修行動調査 （実施者：教学IR室）	9月、3月	毎年	卒業確定者	DP1～5	WEBアンケート集計結果	全学教育推進機構	全学教育推進機構長／教学IR室	学生の卒業時の学習意欲等の測定を経年比較し、入学時からの変化を確認する。
5	就職・進学状況 （実施者：キャリアセンター）	翌年6月	毎年	卒業生	DP1～5	WEBアンケート集計結果	全学教育推進機構	全学教育推進機構長／教学IR室	卒業生の就職・進学状況を把握することで、卒業生の学修成果の一端を確認する。
6	卒業後アンケート （実施者：教学IR室）	翌年12月	毎年	卒業生	DP1～5	質問紙・WEBアンケート集計結果	全学教育推進機構	全学教育推進機構長／教学IR室	卒業生の卒業後の状況を把握することで、卒業生の学修成果の一端を確認する。
7	卒業者の就業力に関する調査 （実施者：発送＝キャリアセンター、実施集計＝教学IR室）	8月頃	毎年	卒業生の就職先	DP1～5	WEBアンケート集計結果	全学教育推進機構	全学教育推進機構長／教学IR室	卒業者の就職先での状況を間接的に把握することで、卒業生の学修成果の一端を確認する。
8	全学実施の外部アセスメントテスト （実施者：キャリア教育センター）	1年次：5月 3年次：前期開始前	毎年	在学生	DP5	WEBテスト集計結果	全学教育推進機構	全学教育推進機構長／教学IR室	学生の在学中の社会人基礎力を測定し、学修成果の一端を確認する。